

高津春繁 ^{たかつはる} 西洋古典學者、言語學者、文學博士。明治四十一年一月十九日兵庫縣生れ、昭和四十八年五月四日没（九十二）。昭和五年東京帝國大學文學部言語學科卒。ドイツ留學。二十六年東京大学教授、四十二年武蔵大學教授。日本言語學會、西洋古典學會各委員（長を務めた）。

著書『ON THE DIALECT OF ALKMAN』（昭和十二年）『ギリシアの方言書』、『店にギリシヤ叢書』、『FA STUDY OF THE INSTRUMENTAL ADVERBS, PARTICULARS AND CONJUNCTIONS IN THE GREEK DIALECTS ESPECIALLY THOSE IN -α-ν-ε』（昭和十一年十一月）『二十七年岩波書店「ギリシヤ叢書」』、『古典ギリシヤ』（昭和二十

一年八月）『二十七年岩波書店』、『ウエズギリウス』、『マイネーニス』、『校註、

昭和二十五年四月十日岩波書店「岩波

ギリシヤ・ラテン原典叢書』（ホメ

ーロス・マイネーリヤス・一』（同、昭和

二十五年四月十日）『岩波書店「岩波ギリシヤ・ラテン原典叢書」』、

『ギリシヤ民族と文化の成り』（昭和二十五年五月五日岩波書店）、

『比較言語學』（昭和二十五年十一月）『二十五年岩波書店「岩波全書」』、

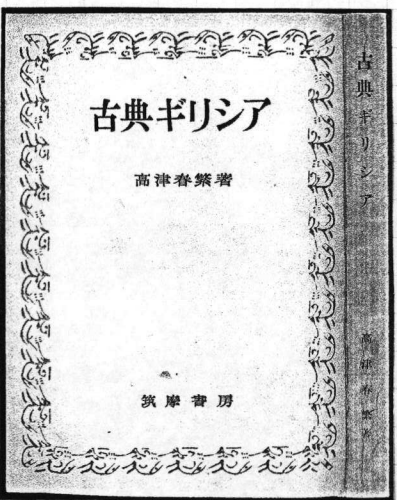
『世界の文学』（合著・中野好夫編、昭和二十六年八月）『二十七年毎日新

聞社「毎日のライブラリー」』、『古代ギリシヤ文学

史』（昭和二十七年七月五日岩波書店「岩波全書」）、

『世界文学史概観』（合著・中野好夫編、昭和二十

七年七月十五日河出書房「市民文庫」）、『コアルカ



デイヤ方言の研究』(昭和二十九年六月)二十五年岩波書店)、
 『印歐語比較文法』(昭和二十九年七月)六日岩波書店「岩波全書」)、
 『ワギリシヤの詩』(昭和二十一年四月十七日岩波書店「岩波新書」)、
 『ワギリシヤ・ロータ神話辞典』(昭和二十五年一月)二十五日岩波書店)、
 『ワギリシヤ語文法』(昭和二十五年七月)二十日岩波書店)、
 『ワギリシヤ古典文学案内』(斎藤忍随共著、昭和二十八年十一月十六日岩波書店)
 『古代文字の解説』(関根止雄共著、昭和二十九年十月一日岩波新書)、
 『ワギリシヤ神話』(昭和四十年一月)二十日岩波書店「岩波新書」)、
 『ホメーロスの英雄叙事詩』(昭和四十年十一月)二十日岩波書店「岩波新書」)等。

『世界文庫』)、ヤポロドーロス著『ワギリシヤ神話』(昭和二十二年十月)二十日岩波書店)、
 『ヤリストパネース作』蛙』(昭和二十五年七月)二十日岩波書店「岩波文庫」)、
 『同』女の半神』(昭和二十六年八月)二十日岩波書店「岩波文庫」)、
 『ヤポロドーロス著』ワギリシヤ神話』(昭和二十八年四月)二十五日岩波書店「岩波文庫」)、
 『F・G・ケニオン著』古代の書物』(昭和二十八年十一月)二十日岩波書店「岩波新書」)、
 『ハーパーローンダー』作』擬曲』(昭和二十九年八月)二十五日岩波書店「岩波文庫」)、
 『ヤリストパネース作』蛙』(昭和二十九年六月)二十五日岩波書店「岩波文庫」)、
 『同』雲』(昭和二十九年十一月)五日二十日岩波書店「岩波文庫」)、
 『同』雪』(昭和二十九年十一月)五日二十日岩波書店「岩波文庫」)、
 『ハーパーケター』作』遊女の対話世二篇』(昭和二十九年四月)二十五日岩波書店「岩波文庫」)、
 『ソポクレース作』

ロノスのオインディパス (昭和四十八年四月十一日岩波書店「岩波文庫」)、アスキユロ入作マテバイ攻めの七将 (昭和四十八年六月十八日岩波書店「岩波文庫」) 等。